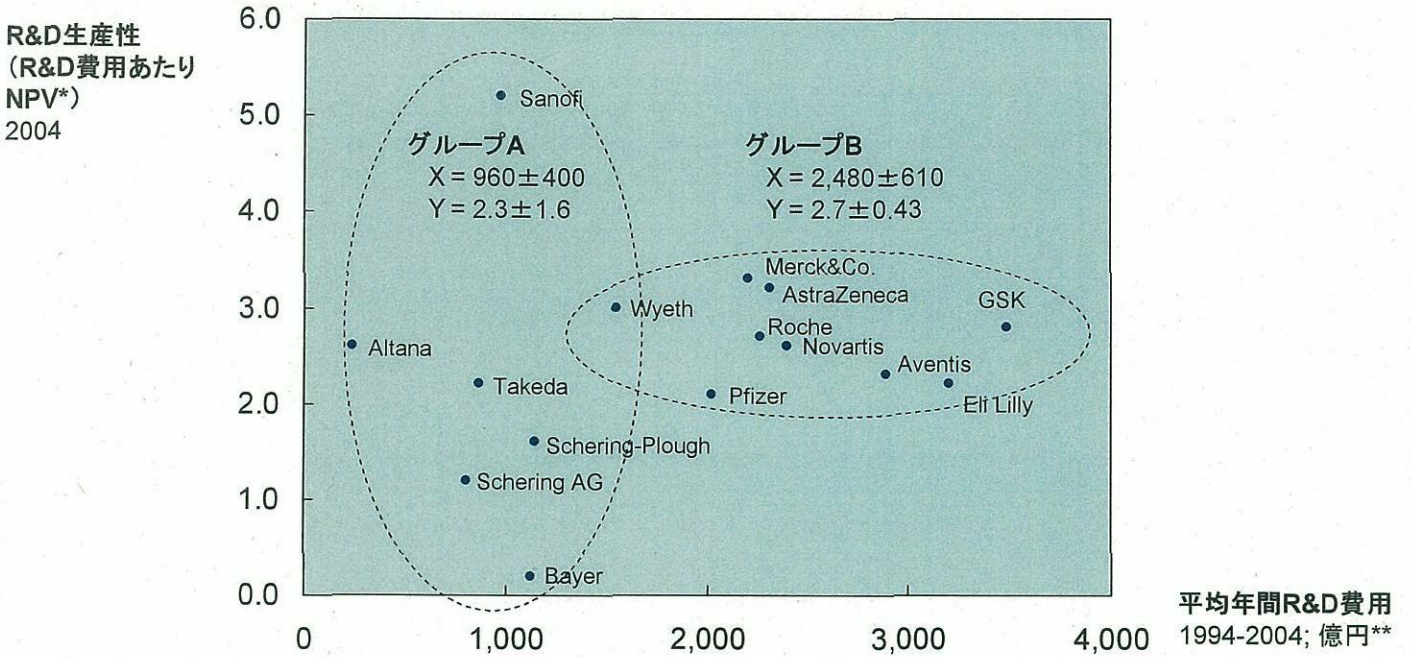


# 創薬R&Dの規模と生産性の関係

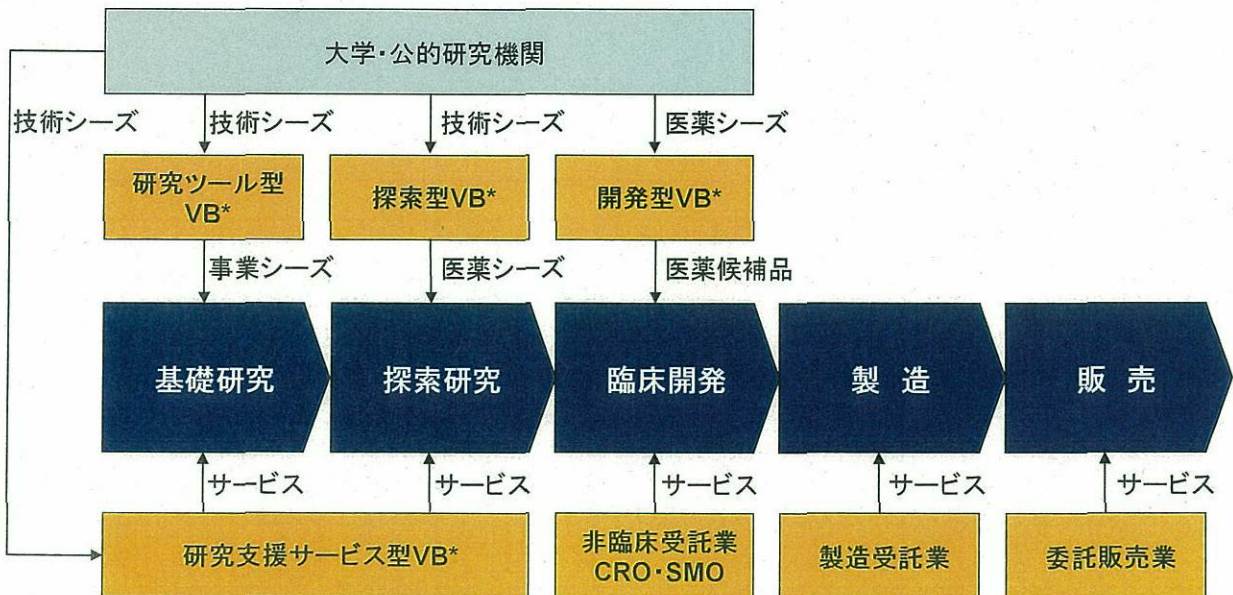
- 低R&D投資の企業群(グループA)は、業績に極端なばらつきが生じている
- 安定した創薬生産性の企業群(グループB)は、平均約2,500億円の年間R&D規模を維持してきている



\* Net Present Value: 正味現在価値  
 \*\* 1USD=120JPY で計算  
 出典: Lehman Brothers Pharma Pipelines; 東大院薬PBI分析

## 医薬品産業のモジュール化と大学・研究機関・ベンチャーによるイノベーションの創出

- モジュール化の進展に伴い、個々のモジュールを得意とする新事業・ベンチャーが発達している
- 過去30年において医薬品産業におけるイノベーションの多くは、大学・研究機関・ベンチャーによって創出され、それらを大手企業が活用してきており、今後は国内においてもそのようなスキームが期待される



\* Venture Business, ベンチャー企業の略  
 出典: 東大院薬PBI